



— ふ ぐ る ま —

図書館だより 212号

(2015. 11. 1)

三郷町立図書館

三郷町勢野西1-4-4

TEL/0745 (33) 3030

FAX/0745 (33) 3188

<http://www.lib.sango.nara.jp/>

携帯電話 <http://www.lib.sango.nara.jp/mobile/>

草木が色づく素敵な季節 ー秋ー

秋といえば、芸術の秋、食欲の秋、スポーツの秋などと言いますが、みなさんにとっては何の秋でしょうか。

何をするにも過ごしやすい季節なので、今まで挑戦していなかったことに、じっくり取り組んでみるのもいいですね。

何かをしようと考えているうちに秋が終わってしまうことのないようにして下さいね。

図書館では、やっぱり「読書の秋」をおすすめします。



図書館カレンダー

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

開館時間：午前9時30分～午後7時（日曜日は午後5時まで）

【休館日】

毎週水曜日

11月 2日（月）館内整理日

3日（火）文化の日

23日（月）勤労感謝の日

12月 7日（月）館内整理日

24日（木）天皇誕生日の日の振替休館

29日（火）～1月3日（日）年末年始

1月 4日（月）館内整理日

【 読書術 】

図書館を利用されるみなさんの中には、ひと月に何冊も本を読まれたり、年間の読書冊数100冊を目標に読まれている方もいます。私たちは、慌ただしい毎日の時間をやりくりして読書をしたり、書籍以外でも新聞など様々なものを読んでいます。出版される本は膨大な量で、その中から自分に合ったもの、興味・趣向に合うものを見つけることは難しいかもしれません。そんな時は、書評を集めた本などが参考になります。そのなかで読みたい本をさがして、図書館で借りれば、効率的に読書ができますので、ぜひご活用ください。

★読書って？

「いい本というのは、その中に「いい時間」があるような本です。読書というとなみがわたしたちにのこしてきたもの、のこしているものは、本のもっている「いい時間」の感触です。（「読書からはじまる」より）

「読書からはじまる」長田 弘 ・ 「読む人間」大江 健三郎 （019 才）

★書評の本から読みたい本をさがそう

「もし20代のときにこの本に出会っていたら」鷺田 小彌太^{こやた}（019 ㊦）

「次の本へ」（019.04 ツ）「だから、新書を読みなさい」奥野 宣之（019.12 才）

「よみからかす」飯田治代・「伊藤まさこの雑食よみ」伊藤まさこ（019.9 イ）

「洋子さんの本棚」小川洋子ほか・「書生の処世」荻原 魚雷^{はら}・「男の読書術」大岡 玲（019.9 才）

「座右の古典」鎌田 浩毅^{ひろき}・「大好きな本」川上弘美（019.9 カ）

「美の死」久世 光彦・「おかしな本棚」（019.9 ク）

「THE BOOKS」（019.9 ザ） 「読書脳」立花 隆（019.9 タ）

「本屋さんで待ち合わせ」三浦 しをん・「自分を磨け」宮崎 伸治（019.9 ミ）

「頭をよくする使える100冊」和田 秀樹（019.9 ㊦）

★あなたは多読派？ 速読派それとも遅読派？

図書館で借りれば2週間で返却しなければいけません。時間制限という制約が課せられることによって、より多く読めるという利点があります。日本語は漢字と仮名から成り立っていますが、この漢字と仮名では使う脳が別だそうです（「バカにならない読書術」より）。漢字はそれ自体に意味があるため、音にしなくても視覚で読み取ることができるので、速読しやすいといわれています。小説などは、ゆったりと味わって読みたいですが・・・。

「バカにならない読書術」養老 孟司ほか著（019ヨ）
「1000冊読む！読書術」轡田 ^{たからみ}隆史（019.12ク）
「脳を鍛える読書のしかた」茂木 健一郎（019.12モ）
「遅読のすすめ」山村 修（019.12ヤ）
「いつも目標達成している人の読書術」丸山 純孝（019.12マ）
「スポーツ速読完全マスターBOOK」呉 真由美（019.13ク）
「世界一わかりやすい「速読」の教科書」斉藤 英治（019.13サ）
「スマート読書入門」まつもと あつし（023マ）



—知っ得！—

上記の本の最後に書かれている数字は図書館の分類番号です。019は「読書・読書術」、019.12は「読書法」、019.13は「速読法」、019.9は「書評・書評集」、023は「出版」という分野の本ですので、ご参考にしてください。

★図書館を活用しよう

図書館は地域の人が集う憩いの場です。そこには本との出会いがあり、人との出会いがあります。生活のなかで図書館に通うことが当たり前になり、地域の人みんなで創り上げる図書館、わたしたちの図書館と思える図書館が、理想の図書館といえます。

「ぼくは、図書館がすき」漆原 宏（016.21ウ）・・・図書館に来た人達の写真集
「図書館に通う」宮田 昇（010.4ミ） 「図書館利用の達人」久慈 ^{つとむ}力（015ク）
「図書館を使い倒す！」^{ちの}千野 信浩（015チ）

—図書館の写真集—

「世界の図書館」J・W・P・キャンベル（010.2キ）
「世界の美しい図書館」（012セ）
「日本の最も美しい図書館」^{たてのい}立野井 一恵（010.21タ）
「世界の美しい図書館」（012セ）
「国立国会図書館関西館の建築」陶器 二三雄（016.11ト）

★図書館の本棚の並びを知る

図書館は全ての本を分類しています。分類方法はどこの図書館でも共通ですので、ある程度知っておくと、とても便利です。本の内容で分類し、分類番号を付けますが、内容は複数の分類でも番号は一つに決めなくてはなりません。また探している本のジャンルが多岐の分類にわたる場合、分類番号で探すのは難しいものです。分類はまず大きく、10（0 総記、1 哲学・宗教、2 歴史・地理、3 社会科学、4 自然科学、5 工学、6 産業、7 芸術、8 語学、9 文学）に分けたあと、それぞれを10に分け、またそれぞれを10にわけ、そのあともまだ細分化しています。カタカナは著者記号です。例えば料理の本は、まず工学で5、家政学で59、料理で596になります。また、筆で書く手紙の本は、724の絵手紙、728の書道、816.6の手紙文などいろいろな分類番号で探すことができます。

児童書「今日から図書委員」（017キ）「図書館ってどんなところ」紺野 順子（010シ）

11月の行事予定

◆ おはなし会

と き：1日・8日・15日・22日・29日（毎週日曜日）
・小さい子向け（3～5歳位） 午前10時30分～10時50分
・大きい子向け（5歳位～） 午前11時～11時30分
ところ：おはなしルーム

◆ 土曜の午後のおはなし会

と き：28日（土） 午後2時
ところ：おはなしルーム



◆ ゆりかごおはなし会

と き：24日（火）午前10時30分
ところ：おはなしルーム
対 象：0～2歳位の赤ちゃんと保護者の方

★ ブックリサイクル

と き：1日（日）午前10時～午後4時
ところ：会議室3 ※ご利用は町内の方のみです。

★ 「図書館児童文学講演会 — こどもの生きる力と本の力」

と き：28日（土）午後2時（午後1時30分開場）
ところ：視聴覚室
講 師：巽 照子氏（滋賀県東近江市立図書館元館長）

★上映会

土曜日・午後2時上映（午後1時30分開場） 視聴覚室
7日（土）「男はつらいよ 柴又より愛をこめて」（1985年）105分
監督／山田 洋次 出演／渥美 清、栗原 小巻
14日（土）「レナードの朝」（1990年）121分 字幕
監督／ベニー・マーシャル 出演／ロバート・デ・ニーロ
21日（土）「くじけないで」（2013年）128分
監督／深川 栄洋^{よしひろ} 出演／八千草 薫、武田 鉄矢

★生涯学習室 開室

毎週土・日曜日と11月24日（火）～12月1日（火）（休館日を除く）
午前9時30分～閉館30分前まで（町内在住の方のみです。）